

★「個が光る調和のまち・一戸」の創造を目指して

Public Relations Ichinohe 3

広報いちのへ
Mar. 2019
No.680

see you again
friends



第3回いちのへ未来議会開会
若者の意見を町政に

文化賞・スポーツ賞表彰式
史上最多人数の受賞者

読書に関する作文コンクール
本との出会いが財産に


サヨナラは言わない
また**逢える**と信じて

Contents _ 目次

02	いちのへ再発見
04	第3回いちのへ未来議会開会 若者の意見を町政に
08	文化賞・スポーツ賞表彰式
10	まちの話題 いちのへふるさと PR 大使交流会 横浜市と再エネ協定
12	読書に関する作文コンクール
13	保健だより
14	たより 御所野縄文博物館 / 運動公園
15	コミセン & 図書館通信
16	文化財巡り / 文芸 / 町長メッセージ / おたより / 広報クイズ
18	お知らせ
20	一戸町の文化財通信～化石林～ / 編集後記

今月の表紙

一戸高校を卒業した3-3の皆さん。先生たちと一緒に、最後は「3年間ありがとう」のスリーピース（一戸高校卒業式、関連11ページ）。



奥中山地区の地域産業活性化



議会終了後には、全員で記念撮影。緊張がほぐれ、笑顔がこぼれました

縄文を活かしたまちづくり

学校の ICT の整備・充実

第3回いちのへ未来議会開会 若者の意見を町政に

若者のまちづくりへの関心を高め、郷土愛を深めることを目的とした「第3回いちのへ未来議会」が2月8日、役場内の議場で行われ、15人の中学生議員が意見・提言を行いました。

15人の中学生議員

―これからいちのへ未来議を開会します。

第3回いちのへ未来議会が2月8日、役場の議場で行われ、中学生議員15人による町への意見・提言がされました。

中学生議員は、戸中学校2年生10人、奥中山中学校1、2年生5人で構成。議会のために準備を進めてきました。

議会では、各班の代表者が町の観光政策や交通安全など広い分野で一般質問を行いました。また、中学生議員は田中辰也町長や中嶋敦教育長らの答弁を受け、再質問を積極的に行う姿が見られました。

傍聴席では町議会議員や各中学校の教員らが、熱の込められた質疑応答の様子を見守りました。

議会の最後に、中嶋教育長は「皆さんにこれからの町を考えてもらう良い機会になった。これからも地域や町に目を向けてほしい。皆さんが提言してくれた柔軟な発想を、今後のまちづくりに取り入れていきたい」と未来への抱負を話しました。

未来をともに考える

中学生議員の提言



菊地 健太 (奥中山中2年)

Kikuchi Kenta



松尾 航希 (奥中山中2年)

Matsuo Koki



小守 香穂 (二戸中2年)

Komori Kaho



関眞之介 (二戸中2年)

Seki Shinnosuke



柴田 朱理 (二戸中2年)

Shibata Akari



柴田 羅心 (二戸中2年)

Shibata Roshin



瀧澤 葵 (二戸中2年)

Takisawa Ai

中学生議員から
出された提言の
一部を紹介します

Interview



瀧澤 葵 さん

町の未来を考えるきっかけに

班ごとに意見を出してもらい、その中から議案を決めました。町内のお店などのシャッターへ縄文に関連する絵などを描いて、町全体を御所野色に染めようという面白い意見もありました。議場で話すことを聞いたときはびっくりしましたが、改めて町の未来について考えられる良い機会になりました。



松尾 航希 さん

大人になっても暮らしたい町

議案は学校の各委員会と生徒会で話し合いましたが、医療機関が少ないことや学校などの施設の充実に対する意見がよく出ていました。町内には自然・豊富な農作物であふれていると思います。大人になってもこの環境の中で暮らしたいので、行政には人の交流が多い、活気のある町にしてほしいです。

昨年度、提言された意見のその後を調査！

中学生の目線で議案が提出される「未来議会」。昨年の未来議会を振り返り、中学生の提言がまちづくりにどれくらい反映されているのかをご紹介します。

1 ごしょどんの活用方法は？

御所野遺跡世界遺産登録イメージキャラクター「ごしょどん」。あまり活用されていないように感じると意見が出されました。この意見を踏まえ、平成30年度はさまざまなイベントに出演。出演回数は18回→32回(2月末現在)と約2倍になりました。皆さんもごしょどんを見掛けた機会が増えたのではないのでしょうか。ぜひ、触れ合って写真を撮り、たくさんの人に紹介してもらえればと思います。

2 御所野遺跡の周知、関心を高めるためには

どのように町内外の関心を高めていくかが提言されたもので、一戸南小の御所野愛護少年団や小中学校の遠足や校外活動などは継続して活動しています。そのほかに、平成30年度は町内の小学生5～6年に対し、修学旅行先などで御所野遺跡や町の魅力をPRする「いちのへPR大使」に任命しました。この活動は来年度も継続する予定です。

3 奥中山中学校の体育館の改修の見通しは

立て替えには、約6億円もの費用が必要になるため現実的に難しい状況です。そのため、修繕しながら使用していただきたいと思います。第1回の未来議会から提言されていたこともあり、来年度中には修繕する予定です。

Q タブレットなど学校のICTの整備や充実についての考えは？

A 12月には小中学校にタブレット整備を検討。幅広く活用してもらいたい。

ICTの活用は児童・生徒の皆さんの学習に大きな効果が期待されます。12月のパソコン教室の端末更新にあたりタブレットの整備を検討しています。さらに小中学校のWi-Fi環境の整備を進めており、教室や体育館での使用が可能になります。授業や部活動など積極的に活用していただきたいと思います。

Q 縄文を活かしたまちづくり・観光戦略をどのように考えていますか？

A 道の駅の建設を検討。観光拠点として、広域的な観光を目指します。

まちづくりを進めるにあたり、御所野遺跡や縄文文化を核とすることが基本的な考えです。特に観光分野では観光客の増加が見込まれますので、御所野遺跡の北側に道の駅の建設を検討しています。この施設を観光の拠点として町内各地や近隣の観光地へ誘導し、広域的な観光にしていきたいと考えています。

Q 一戸まつりは注目度の高いまつり。前夜祭の復活を望みます。

A 皆さんの希望を伝えることで、復活または別の方法で行うことも考えられます。

山車部会の会議で合同で前夜祭を開催すると終了する時間が遅くなるなどの意見が出され、開催を一度見合わせています。現在は八坂神社と稲荷神社への首頭上げの奉納祭を行っています。我々からも要望を伝えますが、皆さんの意見も各山車組に伝えてもらうことで、復活または別の方法で行うことも考えられます。

Q 奥中山地区の地域産業活性化・雇用対策への考えは？

A 観光客増加が雇用拡大・産業活性化につながる。さらなる誘客拡大を図ります。

奥中山地区では、農業基盤の整備により農業後継者の受け入れ、福祉施設による雇用など特色ある地域の雇用が存在しています。また、日本への外国人観光客が近年増加する中でスキー場やワカサギ釣りなど観光分野での発展の余地があります。誘客の拡大が地域産業活性化や雇用拡大につながると考えます。



金子 みはな (二戸中2年)

Kaneko Miharu



柳島 澪 (二戸中2年)

Nandagishima Mio



川畑 日澄 (二戸中2年)

Kawahata Rina



柴田 晃翔 (二戸中2年)

Shibata Kakeru



堺田 凜 (二戸中2年)

Sakaida Rin



久保 怜大 (奥中山中1年)

Kubo Reo



中村 晴 (奥中山中2年)

Nakamura Haru



菅原 陽妃 (奥中山中2年)

Sugawara Haruhi

平成 30 年度 一戸町文化賞・スポーツ賞表彰式

町の 67 人、3 団体が受賞、本年度の活躍を称える

平成 30 年度一戸町文化賞・スポーツ賞表彰式が 2 月 26 日、町民文化センターで行われまし
た。本年度は文化賞 7 人と 1 団体、スポーツ賞は 60 人と 2 団体が受賞。同日には町総合スポー
ツ大会の表彰式も行われ、総合優勝を果たした中山西チームに表彰状が贈られました。



文化賞

特別功績賞

古館明子（一戸町文化協会書道部会）

第 35 回読売書法展 読売俊英賞

上泉安（盛岡四高 2 年・奥中山中出身）

川又優花（盛岡四高 2 年・奥中山中出身）

第 71 回全日本合唱コンクール全国大会高等学校部門 B グループ 金賞／第 70 回全日本合唱コンクール岩手県大会高等学校部門 B グループ 第 1 位・総合 第 1 位

功績賞

大下奈摘（福岡高 3 年・一戸中出身）／**田之岡美奈**（福岡高 3 年・小鳥谷中出身）／**中村百合子**（一戸高 3 年・奥中山中出身）／**久保田理惟**（一戸中 3 年）／**一戸小学校金管バンド**

スポーツ賞

優秀指導者賞

足田かな（一戸中学校講師）

一戸中学校なぎなた部活動指導員として、ジュニアオリンピックカップ全国中学生なぎなた大会試合競技男子個人の部で優勝に導くとともに、演技競技では 5 位の入賞に導いた。

一井享（一戸高教諭）

剣道部顧問として、第 61 回岩手県高等学校新人剣道大会個人戦および第 67 回全日本都道府県対抗剣道優勝大会岩手県予選先鋒の部（高校生）において、優勝に導いた。

特別奨励賞

西館勇陽（花巻東高 2 年・一戸中出身）

第 90 回記念選抜高等学校野球大会 ベスト 8 ／第 100 回全国高等学校野球選手権記念大会 出場／第 71 回秋季東北地区高等学校野球大会 第 3 位

和多田凱（一戸中 3 年）

全国中学生 KWB 野球大会 優勝

中嶋愛優（奥中山中 2 年）

第 56 回全国中学校スキー大会クロスカントリー競技女子 3*。リレー 第 5 位／第 55 回東北中学校スキー大会クロスカントリー競技女子 3*。クラシカル 第 5 位・女子 3*。フリー 第 7 位・女子リレー 3*。第 4 位

西館朱里（奥中山中 1 年）

第 56 回全国中学校スキー大会クロスカントリー競技女子 3*。リレー 第 5 位／第 40 回岩手県ジュニア選抜陸上競技大会 女子 C クラス 800 m 優勝／第 49 回ジュニアオリンピック陸上競技大会 出場／第 55 回東北中学校スキー大会クロスカントリー競技 女子リレー 3*。第 4 位

南館白奈太（一戸中 2 年）

第 26 回 JOC ジュニアオリンピックカップ全国中学生なぎなた大会 試合競技男子個人の部優勝・演技競技 第 5 位／全日本少年少女武道なぎなた錬成大会演技競技中学生の部 敢闘賞・試合競技中学男子の部 優秀賞

東山璃音（一戸中 3 年）

第 26 回 JOC ジュニアオリンピックカップ全国中学生なぎなた大会 演技競技 第 5 位／全日本少年少女武道なぎなた錬成大会演技競技中学生の部 敢闘賞・試合競技中学 3 年生の部 敢闘賞

柴田優月（一戸中 2 年）・**工藤唯香**（一戸中 1 年）

全日本少年少女武道なぎなた錬成大会演技競技中学生の部 優良賞

鈴木彩加（小鳥谷小 6 年）・**女ヶ澤綜磨**（小鳥谷小 6 年）

全日本少年少女武道なぎなた錬成大会演技競技小学 5・6 年の部 優良賞

清川大雅（花巻東高 1 年・一戸中出身）

第 71 回秋季東北地区高等学校野球大会 第 3 位

菅原千希（一戸中 3 年）・**合川拓真**（一戸中 3 年）・**大志田**

広大（奥中山中 3 年）・**尾崎睦**（奥中山中 3 年）・**坂本壮太**（奥中山中 3 年）・**澤村大平**（奥中山中 3 年）・**高橋滉**（奥中山中 3 年）・**江戸紘**（奥中山中 3 年）

第 17 回東北中学生 KWB 野球大会 準優勝／全国中学生 KWB 野球大会 出場

上村友梨佳（盛岡二高 2 年・一戸中出身）

第 70 回岩手県高等学校総合体育大会なぎなた競技演技競技 優勝・団体試合 優勝／第 23 回岩手県高等学校新人大会なぎなた競技演技競技 優勝・個人試合 優勝・団体試合 優勝／第 16 回東北高等学校なぎなた選抜大会演技競技 優勝

山火萌乃佳（盛岡二高 2 年・一戸中出身）

第 70 回岩手県高等学校総合体育大会なぎなた競技演技競技 優勝／第 23 回岩手県高等学校新人大会なぎなた競技演技競技 優勝・団体試合 優勝／第 16 回東北高等学校なぎなた選抜大会演技競技 優勝

高村麗羽（一戸高 2 年・奥中山中出身）

佐藤遥海（一戸高 2 年・一戸中出身）

第 16 回東北高等学校なぎなた選抜大会演技競技 第 2 位

吉米地奏人（一戸高 1 年・一戸中出身）

第 16 回東北高等学校なぎなた選抜大会男子個人試合 第 2 位

姥名洸太（一戸高 1 年・一戸中出身）

第 16 回東北高等学校なぎなた選抜大会男子個人試合 第 3 位

一戸高等学校なぎなた部

第 16 回東北高等学校なぎなた選抜大会団体試合 第 2 位

下坪緒莉（一戸小 6 年）・**本宮昇虎**（一戸小 6 年）

第 4 回東北県選抜学童野球選手権大会 第 2 位／第 4 回全日本選抜小学生野球選手権淡路島大会 第 3 位

柴田朱理（一戸中 2 年）

第 12 回東北・北海道中学生なぎなた選手権大会個人戦女子の部第 3 位

安齊遼太（盛岡南高 3 年・一戸中出身）

第 70 回岩手県高等学校総合体育大会柔道競技男子団体試合 優勝・男子個人試合 81kg 級 優勝

清水結太（一戸高 2 年・一戸中出身）

第 61 回岩手県高等学校新人剣道大会個人戦 優勝／第 67 回全日本都道府県対抗剣道優勝大会岩手県予選先鋒の部（高校生） 優勝

南館ひより（一戸南小 3 年）

第 35 回県下少年なぎなた大会演技競技小学 3・4 年の部 優勝・試合競技小学 4 年以下の部 優勝

奨励賞

久保飛雅（盛岡南高 1 年・奥中山中出身）／**上山偉大**（盛岡南高 2 年・奥中山中出身）／**武田夏海**（盛岡二高 3 年・奥中山中出身）／**関龍之介**（盛岡農高 3 年・小鳥谷中出身）／**八木蓮**（盛岡農高 2 年・奥中山中出身）／**大久愛優**（盛岡農高 2 年・奥中山中出身）／**関口風沙**（奥中山中 3 年）／**村里和香**（一戸中 2 年）／**加藤優花**（一戸中 3 年）／**立崎優太**（一戸中 3 年）／**土屋健太**（一戸中 3 年）／**武田知莉**（奥中山中学校 1 年）／**中島柚菜**（盛岡二高 2 年・奥中山中出身）／**高畑朱里**（盛岡二高 1 年・一戸中出身）／**奥中山中学校スキー部女子**／**田中愛華**（盛岡南高 2 年・一戸中出身）／**川上央真**（奥中山小 4 年）／**石嶋萌衣**（一戸南小 4 年）／**工藤柚葉**（小鳥谷小 3 年）／**中村藍璃**（一戸南小 1 年）／**西館陽里**（奥中山小 3 年）／**諏訪想来**（一戸南小 2 年）

特別功績賞

足田かな（一戸町なぎなた協会）

第 18 回東北・北海道なぎなた大会一般の部女子の部試合競技 18 歳～39 歳の部 第 3 位／第 45 回東北総合体育大会なぎなた競技試合競技 第 3 位・総合 第 2 位／第 58 回東日本なぎなた選手権大会試合競技女子個人 第 2 位／第 73 回国民体育大会なぎなた競技成年女子試合競技 出場

武田智摘（一戸町なぎなた協会）

第 45 回東北総合体育大会なぎなた競技演技競技 優勝・総合 第 2 位／第 73 回国民体育大会なぎなた競技成年女子演技競技 第 6 位／第 52 回東日本学生なぎなた大会演技競技 第 2 位／第 57 回全日本学生なぎなた選手権大会演技競技の部 第 2 位

山火ゆか（一戸町なぎなた協会）

第 45 回東北総合体育大会なぎなた競技演技競技 優勝・総合 第 2 位／第 73 回国民体育大会なぎなた競技成年女子演技競技 第 6 位／第 52 回東日本学生なぎなた大会演技競技 第 2 位・試合競技団体戦 第 2 位／第 57 回全日本学生なぎなた選手権大会演技競技の部 第 2 位

功績賞

早坂歌織（奥中山高原クラブ）／**和多田美枝子**（一戸町なぎなた協会）／**和多田克行**（一戸町なぎなた協会）

一戸町総合スポーツ大会

中山西チーム 総合優勝

（順不同・敬称略）

地 御所野縄文博物館が出前講座 地域の宝、価値を再確認

御所野縄文博物館（高田和徳館長）は2月13日、西法寺公民館で御所野遺跡や地域の文化財の歴史や文化を伝える「出前講座」を開催しました。地域住民25人が参加し、地域の宝の価値を再確認しました。

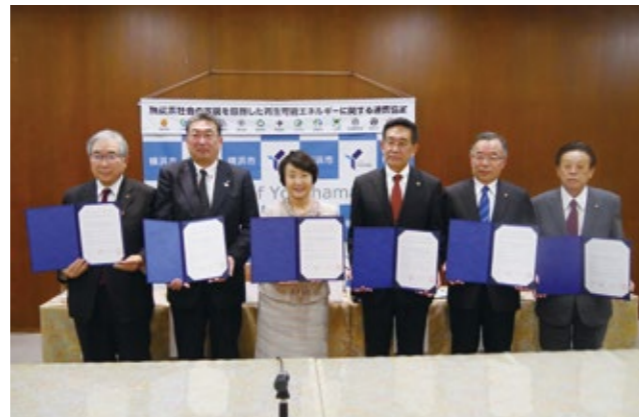
出前講座は平成26年度から始められ、御所野遺跡への知識を深める目的で企画。申込みは随時、受付。希望する団体は同博物館まで（☎ 32-2652）。



博物館の学芸員の解説に聞き入る地域住民

交 横浜市と再エネ協定 流人口拡大に期待

一戸町を含めた岩手、青森、福島3県の計12市町村と横浜市は2月6日、再生可能エネルギーの活用に関する連携協定を締結しました。この協定は、脱炭素化を目指す横浜市に太陽光や風力などで発電した電力を供給する内容。県内では、一戸町のほか久慈市、二戸市、葛巻町、普代村、軽米町、野田村、九戸村、洋野町が参加し、企業間連携や住民交流が期待されます。



協定を結んだ各自治体の首長

町の魅力を児童がPR

本年度から任命した「ふるさとPR大使」の交流会（町教育委員会主催）が2月19日、コミュニティセンターで開かれました。

町内の各小学校から代表者約50人が参加し、報告を通して交流を深めました。

児童たちは町の大使として、修学旅行先の地元住民や観光客などに御所野遺跡や町の魅力を伝えたり、授業の中で地域の宝や町の現状について勉強を重ねました。鳥海小学校では、鼻曲がり土面のキーホルダーや縄文チョコレートなど御所野遺跡に関連する商品を開発。個性あふれる商品を堂々と発表しました。各小学校の発表を聞き、田中辰也町長は「各校で工夫を凝らした活動が見られた。これからも自分たちが育つ地域の良さを伝え続けてほしい」と期待を込めました。



①1年間の活動内容を報告する児童たち②鳥海小では児童手作りの商品を紹介した③来年度用のPRのぼりを田中町長から受け取る5年生児童

感 一戸高校で卒業式 謝と希望を胸に抱いて

一戸高等学校の卒業式が3月1日に挙行され、68人の卒業生が母校を巣立ちました。

卒業生は喜びと自信に満ちた表情で根反馨校長から卒業証書を受け取りました。卒業生の橋場優香さんは「良いことや後悔もすべて、良い高校生活だった。今まで支えてくれた多くの人に感謝し、自分で選択した道を歩んでいきたい」と今後の決意を話しました。



充実した表情で卒業証書を受け取る卒業生

読 一戸町読書母の会、県表彰 書の楽しさ、伝える

一戸町読書母の会（本田良子部会長）は、読書推進への活動が認められ、県読書推進運動協議会の読書推進運動功績者表彰を受賞しました。表彰式は2月9日、いわて県民情報交流センター（盛岡市）で行われました。同会は昭和50年に結成して以来、子どもたちへの読み聞かせ活動や課題図書の音読などを行い、読書の楽しさを伝え続けてきました。



表彰状を受け取り、喜びの表情を見せる会員の皆さん

米 海外派遣事業報告会 国の文化、習慣学ぶ

一戸町と軽米町の中高生海外派遣事業の報告会が2月4日、町民文化センターで行われ、ポートランド（アメリカ）に滞在した中高生16人が成果を発表しました。

団員たちは「日本との違いを肌で感じた」「すべてが新鮮だった」と報告。派遣団員の代表として、軽米高2年の土佐悠さんは「思いを伝えようとする気持ち、英語を口に出す勇気が大事」と感想を話しました。



海外派遣を終え、大きく成長した生徒たち。仲間との思い出も宝物

漢 第16回鳥海地区大志を抱く会 字に込める、新たな決意

満15歳を迎える中学生を祝う「第16回鳥海地区大志を抱く会」（鳥海地区振興会、鳥海地区公民館主催）が2月2日、同公民館で開かれ、鳥海地区の中学生が将来に向けた目標や夢を発表しました。

2年生12人が参加し、色紙に書いた漢字と決意を披露すると、保護者や地域住民は温かいまなざしで見守っていました。



それぞれの思いを込めた、1文字の漢字の色紙を手にする生徒たち

総合保健福祉センター

女性の健康づくり 自分の身体に関心を

厚生労働省は3月1日～8日を「女性の健康週間」と定めています。女性が生涯を通じて健康で明るく、自立した生活を過ごすために、自身の健康を振り返ってみましょう。

女性の痩せ

若い女性は「やせたい」という願望が強く、過度なダイエットによる

偏った食生活で栄養素を不足させます。また、急激な体重減少が月経異常や無月経の原因にもなります。バランスの取れた食生活と適度な運動で体重を維持しましょう。

骨粗しょう症

骨の強度が低下し骨折しやすくなる病気で患者の約8割が女性と言われています。年齢を重ねるとともに女性ホルモンが減少し、骨量が低下します。骨の強化に効果的なビタミンKやカルシウムを積極的に摂り、適度な運動で骨密度を高めることが大切です。

乳がん・子宮頸がん

乳がんの女性患者は年々増加し、特に40歳代に多いです。子宮頸がんはHPV（ヒトパピローマウイルス）感染が原因となり、20～30歳代での発症が増えています。町では、乳がん・子宮頸がん検診を無料で行っています。早期発見・早期治療につなげるために、対象の年齢になったら受診しましょう。

現在、女性の平均寿命は87歳を超えています。いつまでも健康に暮らすために、自分の身体に関心を持ちましょう。

地域包括支援センター

現在、約30地区で地域住民による介護予防活動やサロン活動が行われています。

気軽に集まれて、地域の輪を広げる地域づくり活動を皆さんもしてみませんか。下記の事業がありますのでご相談ください。

町保健福祉活動支援事業

(町包括支援センター ☎ 32-3700)

町内会など定期的に、公民館などで健康体操・趣味活動などを開催する事業を支援します。

ふれあい・いきいきサロン事業
(町社会福祉協議会 ☎ 33-2737)

5人以上の仲間同士で、年4回以上の※¹サロン活動（お話し、お茶会など）を支援します。

それぞれ、活動内容や手続先などが異なります。詳しくは問い合わせください。

※1 地域に気軽に集まれる場所をつくり、交流の場や仲間の輪を広げる活動。

認知症カフェ

■日時 3月16日(土)
 13:00～15:00
■場所 コミュニティセンター
■料金 100円

○まちの健康相談室

(イコオショッピングセンター内 ☎ 33-4535)
町の皆さんの健康相談などに応じます。
※月曜日・金曜日を除き開設
時間 10:00～17:00
(曜日によって異なりますが、休止する場合もあります。)

日時	内容
3月21日(木)	健康 10:00～17:00
23日(土)	認知症カフェ 11:00～15:00
27日(水)	傾聴 10:00～12:00 おはなし 13:00～15:00

○内容の例

★保育施設開放 (4月の予定はなし)

鳥海保育所 ☎ 32-2220 小鳥谷保育所 ☎ 34-2524
 奥中山保育所 ☎ 35-2319 摺糠児童館 ☎ 35-2316
 ◎子育て支援ひろばのびのび ☎ 32-3770
 平日の(月)・(水)・(金) 9:30～14:30
 ※役場隣の旧保健センター
 ◎るんだ・るんだ ☎ 35-2314
 毎週(水)、隔週(土) 10:00～12:00
 ※中山字大塚4-6 (奥中山学園内)



①最優秀賞と優秀賞を受賞した皆さん。本や自身の体験を交え、読み応えのある作文が評価された。**②③④⑤⑥⑦**最優秀賞受賞者6人が、作文を朗読。自分の声で思いを伝えた(番号順に関上颯汰さん、吉川綾音さん、大森珠葵さん、高間木和香さん、明石環希さん、橋本富佐子さん)。

Essay Contest 2019

読書に関する 作文コンクール

本との出会いが財産に。思いを言葉に乗せてー

30年度の「一戸町読書に関する作文コンクール表彰式」が2月22日、コミュニティセンターで開かれ、応募総数55作品の中から、心に響く作文を書いた26人が各賞を受賞しました(敬称略)。

【小学校低学年の部】 最優秀賞 関上 颯汰(二戸南小1年) あたまのてれびにうつすくせん 優秀賞 菅原 香奈恵(二戸南小1年) おかあさんみたいになりたい 佳作 菅原 息吹(二戸小1年) きつてんころころ(ぼくにはわかるよ) 畠山 明衣(二戸小2年) めいちゃんのためからもの 田村 礼奈(小鳥谷小1年) じぶんをすきになろう	【小学校中学年の部】 最優秀賞 吉川 綾音(二戸南小3年) ウサギをかう前に 優秀賞 小石川 栞那(二戸小4年) 知らなかった楽しい世界 佳作 石嶋 萌衣(二戸南小4年) はなちゃんのように生きたい 東山 湊飛斗(鳥海小3年) 友だちになろう 切欠 和輝(奥中山小3年) 「マイセル」を読んで	【小学校高学年の部】 最優秀賞 大森 珠葵(二戸小6年) スポーツのあり方から学んだこと 優秀賞 柴田 彩蓮(二戸小6年) 人生で大切なこと 駒木 優人(奥中山小6年) 「のび太」から学んだこと
【中学生の部】 最優秀賞 高間木 和香(二戸中3年) 誰かを大切におもおう気持ち 優秀賞 小鳥 寧々(二戸中3年) 「普通」ってなに？ 佳作 釜石 瑠璃愛(二戸中2年) 一人一人の心の傷 菊地 健太(奥中山中2年) これからの世の中を生き抜く術	【高校生の部】 最優秀賞 明石 環希(二戸高2年) らしく生きる 優秀賞 安ヶ平 夏凜(二戸高1年) 短くても伝わる気持ち 中屋敷 春菜(二戸高3年) 大切な人 佳作 中屋敷 七海(二戸高2年) 異なる者を認める 下村 千夏(二戸高3年) 一歩を踏み出すとき	【一般の部】 最優秀賞 橋本 富佐子 「すべてのものにありがとう」 優秀賞 橋本 孝子 一冊の本との出会いは数奇な運命ーマイケル・モーパールの作品と出会う

わわわのどおーも & ぶらぶららいぶらりい

〒028-5312 一戸字砂森 117-2 / ☎ 31-1400 FAX 31-1888
 コミセン▷ <http://ichi-culture.jp/komisen/> 図書館▷ <http://ichinohe-lib.sakura.ne.jp>

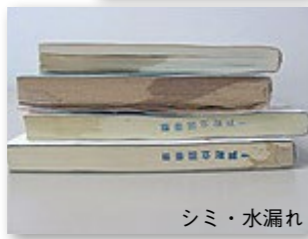
特別展示「本を大切に」 本の破れやシミを見つけたら、お知らせください

日頃からたくさんの人にきれいにご利用いただいておりますが、一部破れたり汚れたりして貸出できない資料があります。

読んでいる時に破れやシミを見つけたら返却時にスタッフまでお伝えください。

もし、破れた場合は、自分で修理せずにそのままお返しください。セロハンテープによる修理は資料を傷めてしまいます。図書館の資料は一戸町民の貴重な財産です。皆さんに図書館を気持ちよく利用していただくため、ご協力をお願いします。

■期間 3月24日(日)まで
 一戸町立図書館



ロビー展示会 町文化協会写真部作品展

町文化協会の写真部の写真をロビーに展示します。

期間 3月24日(日)まで
 9:00～19:00 (土曜日、日曜日は18:00まで、最終日も18:00まで)
 一戸町コミュニティセンター



児童書
 そらのうねのそうでんせん
 鎌田歩作 (アリス館)



一般書
 海近旅館
 柏井壽著 (小学館)

おすすめの本

発電所の電気を遠くまで届ける送電線。その上で作業する「ラインマン」たちの仕事の様子を描く絵本。今日の作業は、送電線の古い部品の交換。約10キログラムの仕事道具を持ち、50メートルの鉄塔を登る。慎重に安全を確認して、いざ空の上の仕事場へ！

母の死をきっかけに仕事を辞め、実家の「海近旅館」を手伝い始めた海野美咲だが、父と兄の旧態依然とした体制にうんざりしている。もちろん、経営は厳しい。何とか旅館を立て直そうと奔走するが、リゾート会社を買収するのでは？という噂がたち……。

イベントカレンダー ▷ 3月

- ① 特別展示 「本を大切に」 (～24日)
 - ② ロビー展示会 町文化協会写真部作品展 (～24日)
- 10日 9:00～ 絵画教室 / 一般向け
- 11月 休館日
- 13水 13:00～ カラオケ倶楽部 / 300円
- 15金 とことこおはなし会 / 乳幼児向け
10:45～ (子育て支援ひろばのびのび)
- 18月 休館日
- 20水 13:30～ 童謡・唱歌を楽しむ会
- 22金 休館日
- 23土 11:00～ / 幼児・児童向け
としょかん映画会「クリーナおばさんとカミナリおばさん」(12分)
- 14:00～ / *春休み*おはなしシアター 紙芝居「はだかの王さま」・映画「ピノキオ」(88分)
- 24日 9:00～ 絵画教室 / 一般向け
- 25月 休館日
- 27水 13:00～ カラオケ倶楽部 / 300円

▷ 4月

- 1月 休館日
- 8月 休館日
- 10水 13:00～ カラオケ倶楽部 / 300円
- 13土 11:00～ / 幼児・児童向け
としょかん映画会
げんきげんきノンタン「スプーンたんたんたん / おひるねごろごろ」(12分)
- 14日 9:00～ 絵画教室 / 一般向け
- 15月 休館日

春のクリーンデー ～きれいな御所野でお出迎え～

いちのへ御所野縄文学展

春のクリーンデー

御所野縄文公園の春の一斉清掃です。公園内のごみ拾いや落ち葉集めなどの軽作業を行います。世界遺産登録を目指し、一緒にお掃除しませんか。



■日時

4月20日(土) 9:00～11:30

■場所 御所野縄文公園

■その他

- ・申込不要。9時に博物館に集合してください。
- ・飲み物、軍手などを持参し、汚れてもいい服装でお越しください。
- ・小雨決行、荒天時は21日(日)に延期します。

もう一つの調査成果発表会 いちのへ御所野縄文学展を開催しました

2月24日の調査成果発表会には、多くの人にご来

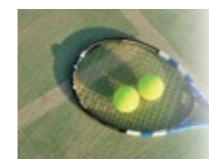
新年度に向け、準備中。ご来場お待ちしております

筋力負荷測定会でトレーニングの悩みを解決！

運動公園にも春の訪れ

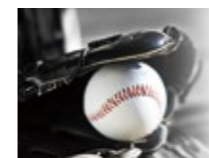
雪も解け、だんだんと春の訪れが近づいています。運動公園では皆さんが快適に運動できるように良い環境づくりを心掛けています。

ただいま、新年度に向け準備をしています。皆さんのご来場お待ちしております。



テニスコート

除雪機でコートの外に雪を飛ばし、支柱・審判台・防風ネットを設置します。



野球場

雪を溶かすために土を撒きます。グラウンド整地をしてスコアボードの点検も行います。



陸上競技場

投てき用囲い防護用ネット張りやペンキ塗りをします。

場いただきました。当日会場を華やかに飾ったのは、町内の小中学校の皆さんの手によるのぼりに一戸高校の皆さんによる学習の成果や作品など。それぞれの視点で御所野遺跡を研究し、盛り上げてきた活動の成果を展示しました。どれも力作揃いの作品でした。一部の作品は展示を継続していますので、ぜひご覧ください。



高校生が制作した土偶

History

御所野縄文博物館だより

一戸町立御所野縄文博物館 ☎ 32-2652

○休館日
 3/11(月)、18(月)、22(金)、25(月)
 4/1(月)、8(月)、15(月)



広場・ウォーキングコース・展望台

場内の桜の、てんぐ巣病の焼却処理が終わりました。また、遊具の点検・補修も行っています。

筋力負荷測定会～トレーニングの悩みを解決～

ウエイトトレーニングの負荷・回数などのお悩みを、実際に筋力を測定して解消します(先着5人)。

■日時 4月12日(金) 10:00～12:00

■場所 トレーニングルーム

■料金 400円

■申込み NPO スポーツウェルネスへ電話

Sports

運動公園だより

一戸町立NPOスポーツウェルネス
 ☎ 33-4444 FAX 33-4445
 開館 9:00～21:00





○先月号の答え
305人

○先月号の当選者（応募10通）
①澤久保加代子さん②田頭和子さん③山本智美さん

○今月号のクイズ
Q1 未来議会の中学生議員の人数は？「〇〇人」（ヒント：P4～7）
Q2 広報に関する意見感想、取り上げてほしい人・内容などありましたらお聞かせください。

○応募方法
ハガキ、またはメールに①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥ペンネーム（あれば）を記入し、下記へご応募ください。

○あて先
〒028-5311
一戸町高善寺字大川鉢 24-9
広報クイズ係（3月31日締切）
メール：kouhou@town.ichinohe.iwate.jp

人の動き 1月末（前月比）

人口 12,527人（－40）

男性 6,020人（－17）

女性 6,507人（－23）

世帯数 5,716世帯（－17）

転入 11人 転出 36人

出生 8人 死亡 23人

火災・救急（1月分）

火災 0件 救急 50件

交通事故（1月分）

発件数 20件

人身事故 1件（死者0人）

物損事故 19件

ごみの量（1月分）

排出量 231ト

（町民1人1日 532㍑）

町長メッセージ message from the mayor



2月は町の将来を担う小中高校生の多様な発表の場に立ち会う機会が多くありました。「いちのへ未来議会」、「いちのへふるさとPR大使交流会」、「一戸高校総合学科全体発表会」、「御所野縄文博物館調査成果発表会」など、小・中・高校生がそれぞれ熱心に発表を行いました。

地域の良さもPRすることで郷土愛を持つてもらうこと、積極的に表現する力を身に付けることを目的とするものです。各校のさまざまな取り組みに今後の可能性を大いに感じました。また、今年の総合学科発表会は、学校での学びと地域社会を結び付けたものが多く、非常に興味深いものでした。町内のみならず二戸広域共通の資源である漆をテーマにした発表もあり、地域に根ざした教育の実践を垣間見ました。

今年新たな総合計画の初年度であり、将来に向けた地域づくりに取り組んでいく年です。子どもたちに負けずに、我々一人ひとりが地域を見直し、ともに活動していかなければと決意を新たにしました。

今月のテーマ「子どもから大人まで、郷土愛を持った活動を」

皆さんからのおたより Letter

雪をものもせず熱闘、まさに火花が出ています。子どもさんたちからパワーをいただき、ありがとうございます。

初めまして。雪深い駅だと思いますが、とてもステキでした。茶屋場 70代女性

消防団員の方々がこんなにいたなんて知りませんでした。ほんとにありがとうございます（昔は夫も団員をしていたので、家族の気持ち分かりますよ。 仁昌寺 60代女性

☆雪が降る寒い日に写真を撮りましたが、室内にある映画を撮った際の寄せ書きやびっしりと書き込まれた「命のノート」からは人のぬくもりを感じ、とても温かな気持ちに包まれました。

県指定無形民俗文化財（2012年11月13日指定）

文化財巡り cultural property

「中山神楽」

中山神楽の由来は定かではありませんが、源流は上女鹿沢の三明院の山伏神楽だと考えられます。

少なくとも現在の中山神楽は高屋敷周辺の駒木や小繋、小鳥谷などの師匠によって教えられたもので、三明院の神楽を伝承している高屋敷神楽と非常によく似ています。

江戸時代末に中山に神楽が移入されたとも考えられますが、近隣の集落では江戸時代後期に神楽が伝承されており、中山神楽も存在していたと思われます。



テレビなどの娯楽のない時代、神楽の人氣は抜群で、つらい農村生活に活気をもたらししていました。神楽の太鼓の音が響くと、どこからともなく若者が集まり競って習い、全盛期には一戸町内の主な集落のほとんどに神楽がありました。神楽が盛んに踊られていた全盛期、数ある団体の中でも中山神楽の踊りはすばらしく、多くの団体に影響を与え、中山手と呼ばれる団体が県内だけでなく、旧南部領の三戸郡・上北群・下北群も含めて広く分布しています。

文芸 tanka・haiku

1月短歌・俳句会 一戸町文化協会短歌・俳句部会 場所・四季の里

俳句

遠景の雪山間近ビル窓
初句座や決意秘めたる顔揃う
柔らかき夕焼けのまま冬至かな
白梅や兄に供えるけふの朝
七草を三草に変えて粥する
雪丸む石の浮かびぬ川の中
亡き夫の下駄今も置き年は逝く
凍つ道やじろべえ歩きポストまで
雨戸操る音に弾みし初鵲
七草や腕は朱色の秀衡塗
市原悦子さん黄泉へ初日記

柴田のぞみ
佐々木悦子
仁昌寺洋子
馬場 洋子
柴田サヨ子
遠藤 道子
岩淵 良子
山火あきら
東山 智子
高木 満里
中館 木実

短歌

跡と切れゆく記憶のかけらつなぎつつ
老いたる二人年くれてゆく
ジーンパンに夫のジャケツトつりあいて
袖丈足りずも永く着ようと
人生の最たる儀式・成人式
華やぐ過中に孫娘すつきりと
置き棄置いて今年もよろしくと
昭和を偲ぶ紙風船おく
雲一つひとつが朝の日を
受けて命あるがに南へすすむ
寒の内肝を加えた鰯汁は
秘伝の味で胃袋みたす
街並をそれし橋の上風強し
凍りし道を危ふげに越ゆ
桜木の枝々に沿ふ花のごと
雪ふうはりと朝の一時
終活を心に決める日々なれど
今日も手つかず虚しく暮るる

初森 テル
山火あきら
岩淵 良子
馬林 京子
仁昌寺洋子
大矢 トモ
東山 智子
遠藤 道子
柴田サヨ子

募集

60 歳以上でも
元気に楽しく働く

一戸町シルバー人材センターでは、60 歳以上で働く意欲のある人を募集しています。草刈りや清掃、介護補助などさまざまな仕事があります。

いつまでも元気に楽しく働いてみませんか。

まだまだ働きたい、仕事を依頼したい人は同センター（☎31-1905）、または、岩手県シルバー人材センター（☎019-621-8671）までご連絡ください。
岡町シルバー人材センター ☎31-1905

相談

土地家屋についての
無料相談会

4 月 1 日「表示登記の日」を記念して、土地家屋についての相談会を行います。申し込みなどはありませんので、当日会場にお越しください。

■日時 4 月 1 日(月)
10：00 ～ 15：00

■場所 二戸市シビックセンター
岡県土地家屋調査士会二戸久慈支部
☎22-1235

お知らせ

3 月 21 日（春分の日）
のごみ収集

3 月 21 日(休)のごみ収集は、一戸地区の生ごみ収集のみ行います。

各地区の可燃、不燃、資源ごみは集めませんので、お気を付けください。二戸地区クリーンセンターは稼働していませんので、ごみの持ち込みができません。※生ごみ収集では、果物や野菜などは細かく切って捨ててください。また、生ごみの水分を切るようにお願いします。

岡水環境課 内線 225

お知らせ

通学定期券の
費用の一部を補助

通学者のいる家庭の負担軽減を図るため、IGR いわて銀河鉄道線通学定期券の購入費用の一部を補助しています（JR 東日本、青い森鉄道相互乗り入れの場合は、IGR いわて銀河鉄道線分のみ補助します）。

乗車券、回数券、定期券は町内の駅で買しましょう。

■対象者 IGR いわて銀河鉄道線の通学定期券を購入し、利用した人（小学生～大学生など）の保護者で町内に居住している人
■補助額 購入金額の 10％

■申請方法 IGR 各駅にある「IGR 通学定期補助金交付申請書兼請求書」を記入し、使用済み定期券を添え、駅で証明を受けた上で、まちづくり課または各支所に提出。

※申請は、1 年以内をお願いします。

■交付時期 半年ごとに交付（交付日は、個別に送付）。
岡町並行在来線利用促進協議会事務局（まちづくり課内） 内線 212

お知らせ

町税などの口座振替で
ゆうちょ銀行を追加

4 月から町税などの口座振替の金融機関にゆうちょ銀行が追加されます。

ゆうちょ銀行口座での口座振替を希望する場合は、同銀行での申込みが必要です。手続きの方法など詳しくは税務町民課にご連絡ください。

岡税務町民課 内線 121、122

お知らせ

認知症デイケアセンター
「わく夢」、4 月から開設



一戸病院では、4 月から医療保険による認知症患者デイケア「わく夢」を開設します。利用者は、認知症の患者さんで医師が利用を認めた人です。詳しくは当病院 HP をご覧ください。

■開設時期 4 月から
■時間 (月)～(金)の 9：00 ～ 16：00 まで
※(土)、(日)、祝日、お盆、年末年始などを除く

岡岩手県立一戸病院 ☎33-3101

募集

夏休みに海外研修で
さまざまな交流を

（公財）国際青少年研修協会では、「小学生～高校生のための夏休み海外研修交流事業」への参加者を募集しています。

■日程 7 月 27 日(土)～ 8 月 20 日(火)
※コースにより異なります。

■研修先 イギリス、オーストラリア、カナダ、シンガポールなど

■対象 小学 3 年生～高校 3 年生まで

■料金 36 ～ 65 万円

■説明会 全国 10 都市で 5 月開催（最寄りの仙台市では 5 月 11 日に開催）。詳しくは下記へ問い合わせください。

岡（公財）国際青少年研修協会
☎03-6417-9721

お知らせ

引っ越しをしたら
住所変更を忘れずに

住民票の異動届は国民健康保険、年金、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きです。入学・就職・転勤などによる引っ越しで住所が変更になる人は住民票の異動の届け出のほか、マイナンバー通知カードやマイナンバーカード、住民基本台帳カードの住所変更も忘れずに行いましょう。

■届出先 役場、小鳥谷支所、奥中山支所
■必要なもの
・本人確認書類（免許証など）
・認印
・本人や同一世帯以外の人が手続きする場合は、委任状が必要
岡税務町民課 内線 112、114、118

相談

歯や口についての
無料相談電話相談

県保険医協会歯科部会では、皆さんの歯科に関する悩みを解消する「ヨイ歯デーテレホン相談」を行っています。

■日時 4 月 18 日(木) 10：00 ～ 19：00
※回答は 19：00 以降。

■料金 無料
岡同協会歯科部会 ☎019-651-7341

開催

点訳・音訳録音図書編集・
IT サポーター体験会

岩手県立視聴覚障がい者情報センターでは、目が見えない・見えにくい人のための図書などを製作するボランティアの体験・説明会を開催します。

■日時 4 月 12 日(金)
① 10：00 ～ ② 13：00 ～

■場所 岩手県民情報交流センター 4 階（アイーナ）
岡同センター ☎019-606-1743

募集

自宅を水洗化
申込み、随時受付中



排水設備の整備促進のため、工事資金の融資あっせん和利子補給により、水洗化工事の負担軽減を図ります。申請者の年収などによって、条件を満たさない場合もありますので、事前に金融機関にご相談ください。

■対象 供用開始の日から 5 年以内に水洗化工事を行う人
※新築時に行う場合は対象外。

■融資金額 一般住宅 100 万円以内（1 戸）
共同住宅 60 万円以内（1 世帯）

■返済方法 元金均等割賦返済で 5 年以内
※連帯保証人 1 人が必要です。

■取扱金融機関
・岩手銀行一戸支店
・東北銀行一戸支店
・盛岡信用金庫一戸支店
・新岩手農業共同組合

■利子補給
▷公共下水道の場合
共用開始の日から 3 年以内
…全額補給
共用開始の日から 5 年以内
…半額補給
※一戸町住宅リフォーム支援事業（地域整備課）と併用ができますので、ご確認ください。

岡水環境課 内線 227、228

information

お 知 ら せ

皆さんの暮らしに役立つさま
ざまな情報をお届けします。

一戸町役場 ☎0195-33-2111
〒028-5311
一戸町高善寺字大川鉢 24-9

お知らせ

軽自動車税
固定資産税の減免

【軽自動車税】

■対象 身体などへの障がいがあり、歩行が困難な人が所有する軽自動車・常時介護する人が運転する軽自動車

■申請方法 納期限の 5 月 7 日(火)までに運転免許証、車検証、障害者手帳、納税通知書、印鑑を持参し、申請。※普通自動車税で減免を受けている場合は、対象外。

【固定資産税】

■対象 生活保護受給者が所有する固定資産、または公民館、集会所、消防屯所など

■申請方法 申請期限の 4 月 19 日(金)までに、申請書に納税通知書を添えて、提出。

【申請には、マイナンバーが必要です】

申請時には、①マイナンバーの番号確認と②本人の身元確認が必要になります。
①マイナンバーカード、または通知カード
②公的機関発行の顔写真付証明書 1 点（運転免許証、パスポートなど）、またはそのほかの証明書 2 点（健康保険証など）
岡税務町民課 内線 123、124

＋ 一戸町と近隣市町村の休日当番医 ■休日当番歯科医 ― 診察時間 9:00 ～ 12:00 ■休日急患当番医 ― 診察時間 9:00 ～ 17:00

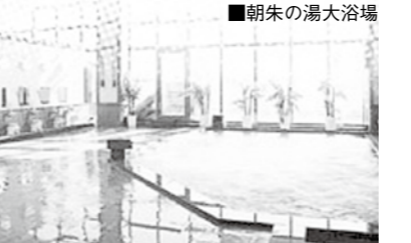
月日	当番歯科医（管内）	電話	休日当番医（管内）	電話	休日当番医（岩手町）	電話
3/17	宮沢歯科医院	46-2953	金田一診療所	27-2205	北上脳神経外科クリニック	63-3636
21	右門歯科クリニック	38-2288	ほそかわ小児科クリニック	26-8100	岩手沼宮内クリニック	61-2025
24	曽根歯科医院	27-3108	小野寺内科医院	33-2505	沼宮内地域診療センター	62-2511
31	渡辺歯科医院	23-2052	よこもり眼科クリニック	22-2230	佐々木医院	62-2234
4/7	宮沢歯科医院	46-2953	松井内科医院	33-2201	佐渡医院	62-3211
14	国香歯科医院（裏小路）	23-2223	おりそ内科循環器クリニック	22-2251	塚谷医院	62-1155

※当番医は変更になることがあります。事前に電話で確認してください。

町民割引券について

奥中山高原温泉と来田保養センターでは、まちの皆さんが利用しやすいよう、割引券を発行します。

点線で切り取り、フロントなどに提出すれば右記の料金になりますので、ぜひご利用ください。



奥中山高原・来田温泉 町民割引券

（広報 3 月号―H31.4.30 まで有効）

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。

※本券 1 枚につき 1 人有効。
■煌星の湯・朝朱の湯
おとな 100 円 引き
こども 50 円 引き
■来田保養センター
休館日 第 1 週、第 3 週火曜日
70 歳以上 320 → 270 円
70 歳未満 430 → 380 円
小学生 200 → 150 円

奥中山高原・来田温泉 町民割引券

（広報 3 月号―H31.4.30 まで有効）

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。

※本券 1 枚につき 1 人有効。
■煌星の湯・朝朱の湯
おとな 100 円 引き
こども 50 円 引き
■来田保養センター
休館日 第 1 週、第 3 週火曜日
70 歳以上 320 → 270 円
70 歳未満 430 → 380 円
小学生 200 → 150 円

一戸町の文化財通信

根反川の珪化木がパワースポットに！？

御所野
縄文博物館



①根反の大珪化木。②沢の中の化石林。現在でも木の姿を残している。③昨年6月には見学会を開催。東北から多くの人々が参加した

一戸町東部の根反川流域に露出する約1700万年前の珪化木からなる^{※1}化石林が学会で注目されています。昨年11月、滋賀県の琵琶湖博物館で開催された日本植生史学会と同博物館が主催のシンポジウム「時空を超えた埋没林・化石林研究の進展と意義」において、国の特別天然記念物である「根反の大珪化木」が話題になりました。

御所野縄文博物館の調査に関わっている、東京大学名誉教授の辻誠一郎氏は、流域には50本以上の珪化木が露出しており、太古の森林のタイムカプセルだと称賛。全国でも最大級の化石林であり、生き生きとした森林が復原できる野外博物館は太古の生命とそのパワーに触れることのできる数少ないパワースポットとして公開活用できると提案しました。

御所野遺跡では、珪化木を材料にした^{※2}石鏃が多数出土していますが、縄文人は太古の生命力にあやかろうとしたのではないかともしら調査していきます。



珪化木を指差す辻氏
調査で何度も一戸町を訪れている

珪化木の種類を同定できる研究者が少なく、化石林の実態が復原された事例は全国でも珍しいといわれています。天然記念物である富山県の「魚津の埋没林」は博物館として公開されており、近年では海外からの団体ツアーも急増しているようです。

近年、関心が高まっている化石林。根反川流域の実態が復原できれば、野外博物館としてだけでなく太古の景観を残すパワースポットとして、注目されるものと思われます。

※1：近年は、珪化木などになり昔の森がそのままの状態が残っているところを「化石林」と呼んでいます。珪化木にならずに残ることは「埋没林」と呼ばれます。

※2：石を材料として作られた、矢じりのこと。

編集後記

子どもたちがまちづくりについて考える「いちのへ未来議会」。第3回も学校関係やまちづくりなど、さまざまな質問が出されました。その中で、奥中山中2年の松尾さんからの一般質問で「成人してからここで住みたい」とうれしい発言がありました。今は、就職や大学進学などで町を離れざるを得ない子どもたちが多いのが現状です。しかし、町を離れてもニュースや新聞などで「一戸町」という言葉や文字を目にすると、つい目で追ってしまいます。それは、町への愛情を持っているからです。町内にいようと、町外にいようと古里への思いは変わりません。その愛情が親から子へ、子から孫へ脈々と受け継がれていることを想像したら、うれしくなってきました。

まちづくり課 猪久保 俊介

